



## 第42回 毎日こどもピアノコンクール 札幌地区予選 小学校6年生の部

### 審査員講評

かしわぎあやこ

**柏樹文子先生** (当番審査員)



小学6年生の部に参加の皆さんは、課題曲・選択曲どちらも楽曲の内容をととてもよく勉強されており、日頃からひたむきに作品と向き合う熱心な姿が目に見えてきました。

安定したテクニックで、曲の解釈を自然に豊かに表現している演奏が多く、その質の高さに審査員一同たいへん感心いたしました。

**【課題曲】** インヴェンション・シンフォニアでは、テーマの弾き方や調性による変化をよく考えられていました。旋律によって作られる和声の進行を捉えると、より大きな流れを感じることができるでしょう。

メヌエット・ガヴォット・ポロネーズは、それぞれに優雅さや躍動感、力強さをしっかり感じて演奏されていました。「舞曲」と聴くと体全体の踊りを想像しますが、重要なステップに注目して、その特徴を知ることが出来ると拍子やフレーズ、呼吸の取り方の大きなヒントになるかと思います。

**【選択曲】** ソナタ・ソナチネは、よく形式を勉強しているのがうかがわれ、音色やディナーミクによる構成感の意識が伝わりました。

その他タイトルがついた曲では、作曲者の求める曲想を感じ取られた上で各々の持ち味をよく発揮していました。

弦楽器を弾くようなレガートや、高さの違う旋律やハーモニーにいろいろな管楽器のふくよかな音色のイメージが伴われると、音楽の幅がさらに広がりそうです。

広いホールでは、自宅やレッスン室とは大きく違い、予想していた響きに繋がらないことが多くあります。しかしながら大きな会場で頻繁に演奏できるわけではありません。いろいろな演奏会へ足を運び、客席からそのホールの響きを知ることも良い勉強となるでしょう。本番に向けて、自分が「どう弾くか」は勿論のこと、聴き手に「どう聴こえるか」にも意識した練習を重ねられてきたかと思います。そして、時代の異なる2つの作品を並べて演奏する難しさも、少なからず感じられたのではないのでしょうか。この経験は、毎コン参加の大きな意義で、必ず今後の演奏力を支える糧となると思います。

身体の成長と共に、心も大きく変化する年齢です。音楽を学ぶことを通して、感じる気持ちもどうぞ大切にしてください。新しい発見や自分自身から生まれる発想を楽しんで、ピアノを深く長く親しんでいけるよう心から応援しております♪

# 小学校6年生の部

第42回 毎日こどもピアノコンクール  
札幌地区予選



並びは演奏順です



加藤伊織

上原望琴

岸花音

石毛希歩

江田まゆ

上野莉蒼奈

石井佐奈



大高叶夢

大野愛佳

織笠美良

池野美玲

遠藤奏奈

福島彩喜

鈴木杏倫

瀬戸川芽依

浪岡紫音

森山杏

北内奎伍

千葉涼乃



臼井りの

安達礼奈

田中杏奈

家里泰彰

西村彩希

兒玉瑞季

葛西小春

塚田夏希

上山幸之介

麻谷華音

# 小学校6年生の部

第42回 毎日こどもピアノコンクール  
札幌地区予選



並びは演奏順です



池上莉央  
濱田倫花  
宮崎榛名  
石川琴葉

山本華音  
林柚香里  
今井南緒

下村祐斗  
林礼音  
宮田美羽



福田美桜  
田村碧優  
松本明香里  
安田莉果  
結城沙羅

田邊慶  
道見侑平  
岡崎心結  
中山翠衣  
津司環菜

白井秀幸  
小林まこ  
脇澤佑成  
上原翔